

三菱地所グループは、企業市民として社会との調和を大切にしながら、三菱地所グループの特色を活かしたさまざまな活動を推進することで、より良い地域・社会づくりに貢献します。

基本的な考え方と実績

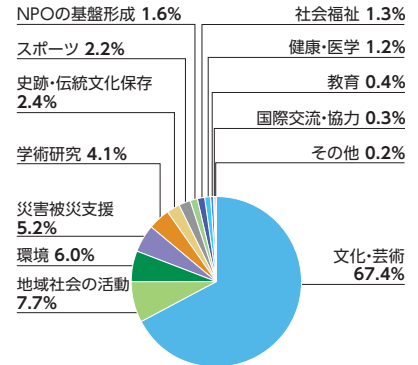
基本方針

三菱地所グループでは、1994年に制定した社会貢献活動理念を、社会的課題の変化やグループ全体としての取り組みの必要性などの観点から見直し、2008年4月に「三菱地所グループ社会貢献活動基本方針」を策定しました。

支出内訳

2010年度、三菱地所(株)単体の社会貢献活動支出は約1,923百万円で、経常利益の1.91%にあたります。その内訳は右図の通りです。

社会貢献活動実績(2010年度)



三菱地所グループ社会貢献活動基本方針

1 社会的課題の解決と自らの成長

良き企業市民として社会的課題の解決を目指し、活動を通して自らも成長をはかります。

2 三菱地所グループらしい活動の展開

事業領域の内外において、経営資源を生かした、三菱地所グループらしい特色ある社会貢献活動を展開します。

3 社会との連携

対等、信頼、対話を基本として、さまざまな団体と連携して、透明でフェアな活動に努めます。

4 重点分野

「地域社会との共生」「文化・芸術支援」「環境保全」「社会福祉」を重点分野として取り組みます。

地域社会との共生

「食育丸の内」プロジェクト

三菱地所(株)は、350店舗以上のレストランが集積する東京・丸の内で、「都市における食のあり方」について取り組む「食育丸の内」プロジェクトを、地域のレストランシェフらとともに推進しています。

具体的な活動としては、学校法人 服部学園 理事長の服部幸應氏を会長に迎え、丸の内のレストランオーナーシェフを中心に組織した「丸の内シェフズ

クラブ」を発足させ、生産者と消費者、そしてレストランの三者のコミュニケーションを大切に企画やスキームづくりに取り組んでいます。

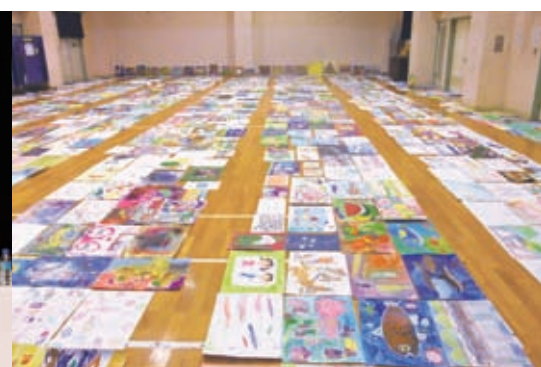
2010年8月には、子どもたちが丸の内環境に対する取り組みを発見することを目的とした「エコキッズ探検隊」とコラボレーションし、夏休み食育体験プログラムを実施。食材を無駄なく美味しく使い切る料理教室や、三國清三シェフによる「味覚の授業」など、大人も一緒に体験型の食育を学びました。

今後も「食」について考えるさまざまな機会を提供することで、丸の内エリアで働く大人たちから「食」に対する意識を変え、家族や次世代に伝えていくことをめざし、丸の内から「食」の分野でも日本をリードする活動を続けていきます。



食育授業風景

障がいのある子どもたちの絵画コンクール「第9回キラキラとアート展」 展示会場(左)、表彰式(中央)、応募作品(右)(P26参照)



千代田区立九段中等教育学校 への環境教育支援

三菱地所(株)は、丸の内熱供給(株)および三菱地所ビルマネジメント(株)とともに千代田区でまちづくりを行う企業の立場から、地域社会への貢献活動の一環として2006年度より千代田区立九段中等教育学校への環境教育支援を継続して行っています(2010年度は第1学年の約160名に対して実施)。「50年後の環境への提案・暮らし方・商品開発」をテーマとした総合学習の一環で、7月2日に事前学習として各クラスで丸の内エリアにおける環境への取り組みについて説明した後、7月9日にはフィールドワークとして丸の内オアゾと新丸ビルを案内し、地域冷暖房プラントや屋上緑化、ドライミストを見学していただきました。

また、少人数のグループごとに行う企業・団体訪問では、2010年度は5名の生徒を受け入れ、11月26日に丸の内エリアの環境への取り組みを見学し、1月21日には生徒による提案の発表を受けました。



フィールドワークでの地域冷暖房プラント見学の様子

エコキッズ探検隊

2010年8月、「エコキッズ探検隊」を実施しました。これは、次世代を担う都市エリア在住の子どもたちを対象に、大手町・丸の内・有楽町という日本有数の企業が集中するエリアにおいて、三菱地所(株)が会長社を務める「大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会」などで構成される実行委員会が主催するイベントです。

当日は、参加企業が取り組んでいる環境保全活動などを題材とした「環境ワークショップ」「環境最先端企業や環境共生施設への訪問」などを実施し、エネルギー需要の多い都市エリアが直面しているヒートアイランド現象、地球温暖化、資源循環などの問題について、楽しみながら学ぶ体験プログラムを提供しました。



エコキッズ探検隊でのワークショップ風景

「We Love天神協議会」への参加

(株)イムズ(商業施設などの運営管理事業)では、福岡・天神地区を魅力ある街にしていこうという目的のもと、天神地区の住民・企業・NPO・行政が一体となってまちづくりを行うエリアマネジメント団体「We Love天神協議会」の地区会員となり、積極的にまちづくりに貢献しています。この協議会は、行政との連携により、都市部のさまざまな課題に取り組みながらまちづくりを進めることを目的としており、人に優しい安全で快適な環境の形成、地区の価値・集客力の向上、地方経済の活性化、生活文化の創造などを推進しています。また、将来ビジョンの研究、まちづくり計画の策定・見直し、研究成果の発表および提案も行っています。

具体的な活動としては、「天神のクリスマスへ行こう」のほか、「天神まちあるきプロジェクト」「大名校区落書き消したい(隊)」「天神界隈合同防犯パトロール」などを定期的に行っています。同社では、こうした活動への参加を通じて、今後も地域社会との共生を積極的に推進していきます。



「We Love天神協議会」ロゴ

文化・芸術支援

「藝大アーツ イン 東京丸の内」開催

三菱地所(株)と東京藝術大学が主催する「藝大アーツ イン 東京丸の内」が2010年10月26日～31日に丸ビルにて開催されました。2010年度で第4回となる本イベントは、東京藝術大

学の若い才能を発表する場を設けるとともに、文化・芸術による丸の内地域の活性化をめざしています。期間中は、東京藝術大学音楽学部オペラ科による「岩崎弥太郎の盟友グラバートと蝶々夫人」と題したオペラ公演のほか、「三菱地所賞」受賞者による音楽リサ

イタルやアート作品展示、同大の映像研究科によるアニメーションステージなど、さまざまな公演が開催されました。



藝大アーツ イン 東京丸の内

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン 「熱狂の日」音楽祭

2010年5月2日～4日に東京国際フォーラムで開催されたクラシック音楽の祭典「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン『熱狂の日』音楽祭」。2005年からスタートしたこの音楽祭は、ゴールデンウィークに東京都心で開催される新しいスタイルの音楽祭として定着しており、丸の内エリアの活性

化や文化発信に寄与しています。三菱地所(株)は、協賛企業として第1回から参加するとともに、独自にエリアイベントとして、4月28日～5月4日の日程で、丸ビル・新丸ビルなどをはじめとする丸の内エリア各会場で無料コンサート約90公演を開催しました。プロとして活躍するピアニストやオーケストラから、丸の内のワーカを中心に活動する合唱団まで、多彩なア

ティストたちが演奏し、エリア全体で音楽の祭典に取り組んでいます。



ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭2010 エリアコンサート

環境保全

大手町・丸の内・有楽町 打ち水プロジェクト

大手町・丸の内・有楽町地区では、伝統的な生活の知恵「打ち水」で都市部特有のヒートアイランド現象の緩和をめざしたイベント「打ち水プロジェクト」を実施しました。三菱地所(株)が会長会社を務める「大手町・丸の内・有楽町地区再開発計画推進協議会」などで構成される実行委員会が主催し、2010年7月30日～8月17日に5会場で約2,800名の参加を得て、排水を再利用した「中水」を活用して打ち水を行いました(打ち水後の気温変化も計測)。夏の暑い日に打ち水をすると、散いた水が蒸発する際に「気化熱」を奪い地面の温度を下げ、さらには気温も下げることができます。また空気の温度差

により風が起るるので、体感温度以上に涼しく感じることもあります。

今後も、大手町・丸の内・有楽町地区内の環境啓発活動として、どなたでも参加いただける同プロジェクトを継続していきます。



打ち水プロジェクト

「新・横浜三銃士」清掃活動で 協力

横浜ロイヤルパークホテルでは、2010年7月と8月の2回、花火大会が行われた翌日に、清掃ボランティア活動を実施しました。みなとみらい地区にある

系列の異なる3ホテルが共同で取り組む「新・横浜三銃士」と銘打ったプロジェクトの一環で、従業員ら合計で約90名が合同清掃活動を行いました。

30℃近い暑さの中、オリジナルの帽子をかぶった“お掃除隊”が各ホテル前をスタートし、ゴールのパシフィコ横浜の円形広場をめざして1時間近くゴミ拾いを実施。広場に到着する頃には家庭用の大型ゴミ袋で30袋分のゴミが集まりました。

今後も継続して「新・横浜三銃士」として協力関係を推進し、社会貢献活動のさらなる展開を図っていきます。



「新・横浜三銃士」清掃活動の参加者

社会福祉

第9回キラキラとアート コンクール開催

三菱地所(株)では、全国の障がいのある子どもたちを対象にした絵画コンクールを2002年度より毎年開催しています。

応募作品すべてをインターネットで公

開することが特徴で、2010年度は全国から過去最多となる1,175点の応募があり、優秀作品50点(※)は、新丸ビルをはじめ全国8会場を巡り、多くの人々に鑑賞いただきました。

※第9回優秀賞受賞作品は、裏表紙をご覧ください。

WEB キラキラとアートコンクール
<http://www.kira-art.jp>



「第9回キラキラとアート展」札幌会場

開業15周年記念「チャリティ招待会」開催

仙台ロイヤルパークホテルでは、開業記念日である2010年4月8日、宮城県内の知的障がい者の方と、付添いの方約300名を招待し、開業15周年記念「チャリティ招待会」を開催しました。参加者は、和洋中buffetのほか、生演奏や写真撮影などを楽しまれました。また、チャリティ招待会の開催が継続



感謝状授与式の様子

10年を迎えたことから、宮城県知的障害者福祉協会より感謝状が授与されました。今後も「チャリティ招待会」を社会貢献の一つとして、仙台ロイヤルパークホテルの企業理念でもある「真に価値と感動の溢れる社会の実現」に向けた社会活動を実施していきます。

米国における社会福祉活動

米国ロックフェラーグループ社では、2011年2月、“God’s Love We Deliver Program”に参加しました。このプログラムは、HIVなどの重い疾患を抱えた人々を食糧支援という形で支援する取り組みであり、多くの社員の有志参加を得ました。

ロックフェラーグループ社では、このほかにも、“Operation Back Pack”（貧困家庭の子どもたちにバックパックに詰めた文具を寄贈するプログラム）や、Toy Joy（保護施設の子どもたちへのクリスマスギフトとしておもちゃも寄贈するプログラム）、United Way（募金組織）に対して7万7,000ドルの寄付を実施するなど、多くの社会貢献活動を行っています。



God’s Love We Deliver Programに参加した社員たち

ボランティア支援制度

社員のボランティア支援活動

三菱地所グループでは社員を対象としたボランティアセミナーの実施、手話講座の実施、ボランティア支援制度の整備など、ボランティア活動に取り組みやすい環境づくりに努めています。

また、三菱地所(株)の各部署およびグループ会社各社に、それぞれ社会貢献担当者を任命し、社会貢献に関する各種連絡、情報の共有化を図っています。2011年3月の東日本大震災発生

後には、復興支援として、グループ会社社員が自主的にイベント会場での

募金活動や被災地でのボランティア活動に参加しています。

三菱地所ボランティア支援制度の主な概要と利用実績

制度	概要	利用実績(のべ人数)				
		2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度
ボランティア休暇	ボランティアを行う場合、積立休暇(特別有給休暇)を利用可	1	5	4	4	2
ソーシャル・ラーニング	就業時間内のボランティア活動可	0	0	11	0	3
ボランティア保険付保 ^(※)	ボランティア活動中の事故を補償する保険を会社が付保(家族も対象)	9	4	11	13	25
活動費補助 ^(※)	ボランティア参加費、交通費の一部を会社が補助	64	25	37	52	51

[※]グループ会社社員も対象とした制度です。

その他の活動報告については、ホームページをご覧ください。

地域社会との共生

- 「大手・丸の内町会」事務局の運営/三菱地所(株)
- セントラル・セント・ジャイルズにおける地域貢献/三菱地所(株)
- 商業施設における近隣地域とのコミュニケーション/三菱地所リテールマネジメント(株)
- 大阪マルシェ「ほんまもん」開催/オー・イー・ピー マネジメント(株)
- 「グリーンフェスタ2010」開催/オー・イー・ピー マネジメント(株)

文化・芸術支援

- 「丸の内仲通りガーデニングショー2010」開催/三菱地所(株)
- 「三菱地所アルティウム」の運営/三菱地所(株)
- 丸の内ストリートギャラリー/三菱地所(株)
- アートアワードトーキョー丸の内/三菱地所(株)
- NHK交響楽団への支援/三菱地所(株)

環境保全

- 清掃ボランティア活動の実施/（株）北菱シティサービス

- 商業施設における清掃活動/三菱地所リテールマネジメント(株)
- 泉パークタウンにおける清掃活動
- 名古屋駅地区における清掃活動/三菱地所(株)

社会福祉

- 「クローゼットすっきりプロジェクト」開催/（株）イムズ
- 「童話の花束」活動への協賛/東京ガレージ(株)
- チャリティーコンサート開催/（株）三菱地所プロパティマネジメント
- 出張コンサートの継続開催/三菱地所(株)